

赤潮注意報(第5報)

平成26年(2014年)4月25日
山口県水産振興課

漁業者の皆さんへ

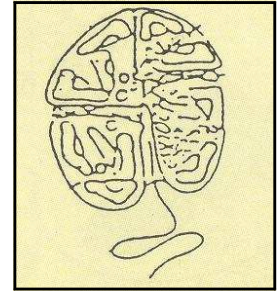
秋穂湾～防府市牟礼沖で魚介類をへい死させる カレニア ミキモトイ が発生しています!

発 生 日: 平成26年4月14日(月)

発 生 海 域: 秋穂湾～防府市牟礼沖

赤 潮 構 成 種: カレニア ミキモトイ (*Karenia mikimotoi*)
(好適水温 22～27℃、好適塩分 20～30psu)

着色海域の色: 暗褐色



大きさ 25～35 μm × 23～33 μm

調査結果:

観測場所	細胞数	備考
山口市山口漁港内	4,940個/ml	4月25日14:00 19.4℃ 表層(0m)

■本種の赤潮では、以下の濃度が目安となっています。

●赤潮注意報密度 500個/ml ●赤潮警報密度(魚類へい死目安) 5,000個/ml

- 本種は過去、本県で最も大きな漁業被害が発生したプランクトンです。
- 本種は中層・底層を中心に増殖し、パッチ状になって上下動を繰り返すことから、海面からの観察では海水の着色が判別しにくいプランクトンです。
- このため、海面が着色していなくても、魚介類のへい死を起こすことがありますので、十分に注意して下さい。

今後は、漁港内での蓄養はさけて、活け×出荷等の対策を講じてください。また、養殖魚等は深い生け簀を活用し、赤潮発生時には代謝を抑えるために餌止めをし、早期出荷などの対策も検討してください。

なお、県としましては、引き続き調査を実施して参りますので、赤潮の発生などが確認された場合は、漁協を通じて関係市・水産事務所に速やかに通報してください。

* 県内の赤潮情報については、海鳴りネットワークのホームページでもご覧いただけます。以下のアドレスにパソコンからアクセスして下さい。

→ <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/suisan-s/akashio.html>

